

サンデー 健康アカデミー Vol.32 花粉症・最新対策講座



環境省は今年の花粉飛散量は多い地域で昨年の10倍と予測する。数年ぶりの大量飛散で、今まで症状のなかった人でも新たに花粉症になる可能性が高いと、耳鼻咽喉科・アレルギー科の慶友銀座クリニック（東京都中央区）の大場俊彦院長は予想している。

最新の治療・対策法はあるのか？ 同院ではレーザー治療と、ソムノプラステイという治療法を行っている。ソムノプラステイとは機器の名前で、正式な治療法名は「高周波ラジオ波電気凝固法による下鼻甲介切除術」という。

症を起こして膨れている部分（下鼻甲介粘膜）に高周波ラジオ波を発生する針を2ミリのほど刺してコンピューターで制御しながら凝固させる方法。刺したところが縮んで小さくなり、鼻が通りやすくなる。手術は、まず鼻の内側に麻酔薬を含ませたガーゼを30分ほど入れた後、行う。手術にかかる時間は20秒ほど。そのまま帰宅してよいが、術後に少し腫れが出るケースもあるため、2週間に数回の通院が必要だ。



慶友銀座クリニックの大場院長

レーザーもソムノプラステイも、鼻水よりも鼻づまりに苦しむ人に向いています。ソムノプラステイはレーザーよりもターゲットに対してよりダイレクトな手術法なので、効果の高さを実感する人が多

花粉飛散量は前年の10倍!? 高周波による最新治療法

やダニなど）に反応している可能性もある。アレルギーの原因を知り、対策時期などを知ること、悪化を防ぐこともできる。

飲んでスッキリを実感 べにふうきで快適生活

抗アレルギー作用を持つメチル化カテキンを含むお茶も注目されている。アサヒ飲料の「べにふうきで快適生活」は1本にメチル化カテキンを17ミリアグラム含む緑茶だ。

1 反応を引き起こすヒスタミンを抑制する作用があり、1日34ミリアグラムの摂取で6割の患者の症状が軽減する調査結果も出ている（野菜茶業研究所調べ）。

アサヒ飲料が今年まとめた「花粉症意識・対策実態調査」（全国の20〜50代男女1600人対象）によると、花粉症を自覚している人は43・7%。日本の総人口1億2738万人から想定して、約5500万人が花粉症患者と考えると



アサヒ飲料の「べにふうきで快適生活」

れる。「1年以内になつた人」が7・7%で、毎年約423万人が花粉症デビューしている計算。

さらに、「花粉症という自覚はないが、鼻水が出るなどの症状のある人」が12・3%いる。同社ではこれらの「隠れ花粉症者」が飛散量の多い今年、花粉症デビューする可能性が高いと予測している。同社マーケティング本部の高田純吾さんは、「20〜30代の患者が40%と多く、若い人ほど症状が重くなる傾向にある」と指摘し、こう話すのだ。

「食生活などの生活習慣により、アレルギー反応を持つ若い世代が増えていると考えられます」。「興味があり、今後してみたい花粉症対策」では「空気清浄機」「食品・お茶」が70%以上と人気だ。また、「症状がづらいシーン」は「朝起きてすぐ」が44%と最も多い。「朝起きてから学校・職場に到着するまで」の朝時間が、その日を快適に過ごすための重要な時間帯と考えられ、この時間帯にマスク・目薬などの「外からの」対処法に加え、食品・飲料系の「中からの」対処法を行うなど自分に合った「花粉症対策」をとっておく

見えない膜が花粉を阻止 「クリスタルヴェール」

2009年に発売され120万人以上の花粉症患者に支持されたのはエーザイの「クリスタルヴェール」だ。ジェルを人さし指にゴマ粒大取り、指の上で伸ばして鼻の穴の周りに塗るだけで、花粉の侵入を防ぐという。薬粧事業部・コンシューママーケティング部・ブランドマネジメント二室の林義光室長は、こう話す。

「ジェルに含まれる水溶性陽電荷帯電ポリマーが、鼻の穴の周りにプラスの静電界を作り出します。そこに空気中の花粉やハウスダストが反発・吸着し、鼻腔内への侵入をブロックする仕組みです」

ただの膜ではなく「電気を帯びた膜」というのがポイント。塗った部分が光ったりすることもなく、化粧の上からも使える。



エーザイの「クリスタルヴェール」

ももとはアメリカで開発・発売されたもので、FDA（米食品医薬品局）の認可を取得している。花粉吸着の実験では、非帯電ジェルと比べ、吸着率が6倍という結果が得られている。

「妊娠中などで薬を服用しにくい人や薬で眠くなってしまう人、仕事柄マスクをつけにくい人などに特におすすめです」

鼻をこすったり、汗をかいたり、鼻をかんだりすると膜が落ちてしまうので、その都度、塗り直す必要があるが、アンケートでは使用者の78%が「また使いたい」と答えている。「寝る前につけると朝が快適」「小さな子どもにも使える」という声も多い。昨年には、爽快感のあるメントール配合の「クリスタルヴェールクール」（約150回分、1481円）を新たに発売した。

「1日3、4回を目安に頻りに塗り直すことが使用のコツです。本格的な飛散の前から使用することをおすすめします」（林さん）

花粉の大量飛散を前に、早めの対策と治療をしよう。
ライター・中村千晶

